

かさまつ

青少年育成町民会議だより



発行：笠松町青少年育成町民会議広報部会 事務局（笠松中央公民館内） 電話388-3231

笠松町青少年育成町民会議は、笠松町に住む青少年の健全育成のために各町内会の青少年育成員や各種団体、学校等が連携して、青少年の社会参加活動を推進し、心豊かな人材を育成していくために活動をしています。

【主な活動内容】

● **青少年教育部会** 「少年の主張大会」の企画運営や
「青少年の作文」コンテストの開催など
○部会長／堀江 徳兵衛 ○副部会長／河合 秀三

● **非行対策部会** 「非行防止街頭活動」の企画運営や
「青少年健全育成講演会」の開催など
○部会長／道家 翔典 ○副部会長／箕浦 良信・岩井 英子

● **地域活動部会** 「三世代ふれあい活動」の推進や
地域活動についての研修会など
○部会長／堀 庄一 ○副部会長／後藤 英司

● **家庭部会** 「二分の一成人式」冊子の作成や
「家庭の日」啓発図面コンテストの開催など
○部会長／牧 陽一郎 ○副部会長／服部 昌子

● **広報部会** 「青少年町民だより」「臨時版」の発行や
健全育成を図るための広報活動
○部会長／葛谷 昌彦 ○副部会長／千村 ゆかり

第34回 「少年の主張大会」 開催のお知らせ

とき 平成24年6月24日(日)
午前9時30分より
(受付開始 午前9時)

ところ 中央公民館大ホール
発表者 町内の小学生・中学生



みなさん是非、会場にお越しいただき
笠松の未来を担う子どもたちの思いに
触れてみませんか!!

青少年の非行・被害防止全国強調月間 7月1日～7月31日

あなたの優しい心が子どもを非行から救います

笠松町内においての
非行・被害防止街頭啓発活動

7月1日(日)

地域の子は地域
で守り育てる

協力団体：羽島保護区保護司会・羽島更生保護女性会
岐阜工業高校M.Sリーダー
主 催：笠松町青少年育成町民会議



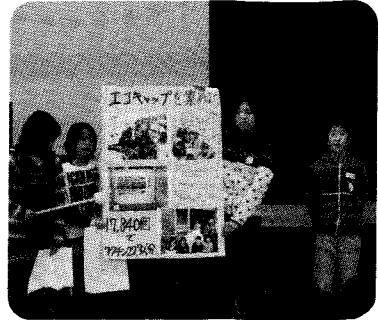
ボランティア活動を積極的に行い平成23年度表彰を受けられた団体のみなさんです。

◆笠松小学校JRC委員会



全校児童に呼びかけ、地域の協力を得て、アルミ缶やペットボトル回収を定期的に行い、福祉用品を町社会福祉協議会に寄贈、また、老人福祉施設を訪問し高齢者との交流も行いました。

◆笠松小学校6年生「地球のステージプロジェクト」



「自分たちにも出来る活動を」と考え、ペットボトルキャップの回収を行いました。全校児童に呼びかけ32,080個を集め、40人分のワクチンを購入することができました。

◆松枝小学校 児童会 計画委員会

「あいさつを学校や地域に広げよう」と積極的な活動をし、校内では工夫した取り組みにより、あいさつする姿を増やし、登下校時には、地域のみなさんへのあいさつにも取り組みました。



◆下羽栗小学校 3年生



環境学習の一環として毎月全校児童に呼びかけ、アルミ缶回収を行いました。収益金で車いすを購入し、校区内にある老人福祉施設「シルバーポートふれあいの家」に寄贈しました。

◆笠松中学校 3年生



平和、貢献活動として「合唱」「花いっぱい運動」「物品回収」「募金」「清掃活動」「地域調査・研究」に取り組みました。クラスごとに工夫し、中学生らしい地域貢献の心を育てました。

◆笠松中学校 生徒会



「町全体にあいさつの声を響かせ、元気な町にしよう」と、昨年度から始めた「笠松町あいさつ運動」に対し、PR活動に励み、小学生や地域と連携するなどさらに運動を充実させました。

◆岐阜工業高等学校 テクノボランティアチーム

独り暮らしの高齢者に対し、積極的なボランティア活動を行いました。特に、火災報知機の設置や配線の修理、電灯の笠清掃からパソコンの操作を教えるなど工業科の力を発揮しました。



笠松町青少年育成町民会議では地域社会に貢献する素晴らしい活動をしている青少年団体を年度毎に顕彰し、その活動を広く紹介することで、私たちの町を担う青少年の健全育成の輪が広がることを願っています。



第67回 国民体育大会

ぎふ清流国体
輝け はばたけ だれもが主役

